

ビデオカード

Video Card

Carte vidéo

Videokarte

Scheda video

Videokaart

Tarjera de vídeo

視訊卡

PDA-5003

PDA-5004

スタートアップガイド

Start up Guide

Guide de démarrage

Startleitfaden

Guida iniziale

Startgids

Guía resumida

啓動指南

販売店様へ

この取扱説明書は据え付け終了後お客様に必ずお渡しして、取り扱い方法の説明を行ってください。

「据付工事」について

- 本機は十分な技術・技能を有する専門業者が据付けを行うことを前提に販売されているものです。据付け・取付けは必ず工事専門業者または販売店にご依頼ください。
- なお、据付け・取付けの不備、誤使用、改造、天災などによる事故損傷については、弊社は一切責任を負いません。



PDP-425CMX、PDP-505CMX、PDP-504CMX、PDP-504CMX-SおよびPDP-434CMXをご使用のお客様は、付属CD-ROM内の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

※ 本スタートアップガイドのPDFファイルも、付属CD-ROM内に納められています。

安全に正しくお使いいただくために

図記号について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな図記号を使用しています。その記号と意味は次のようになっています。

内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を表しています。

注意 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を表しています。

図記号の意味



△ 記号は注意（警告を含む）しなければならない内容です。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘ 記号は、やってはいけない（禁止）内容です。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は、必ず行っていただく（強制）内容です。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

警告

使用環境

本機の内部に水が入ったり、濡れたりしないようご注意ください。屋外や風呂場など、水場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



注意

設置

窓を閉め切った自動車の中や、直射日光が当たる場所、エアコン・ヒーターの吹き出し口など、異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。熱による変形や、本機内部の部品に悪影響を与え、火災の原因となることがあります。



使用方法

本機の上に花瓶、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



本機の端子などに金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



本機を分解したり、改造したりしないでください。火災・感電の原因となります。点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



使用環境

本機を冷え切った状態のまま室内に持ち込んだり、急に室温を上げたりしますと、動作部に水滴が生じ（結露）、本機の性能を十分に発揮できなくなるばかりでなく、故障の原因となることがあります。このような場合はよく乾燥するまで放置するか、徐々に室温を上げてからご使用ください。



安全上のご注意	i	メニュー表示言語を設定する	13
本機の特長	1	その他	14
はじめに	1	仕様	14
付属品	1	付録1	15
各部の名称と機能	2	付録2	16
接続パネル	2	付録3	19
設置と接続	8	付録4	21
プラズマディスプレイへの取り付け	8	用語解説	21
本機の入力端子について	9	保証とアフターサービスについて	22
INPUT1とINPUT5への接続	9		
接続例	10		
接続ケーブルの処理	12		

CD-ROM (PIONEER VIDEO CARD-UM)

取扱説明書はCD-ROMにPDF (Portable Document Format) 形式で収録しています。
PDF 閲覧ソフトウェア Adobe Reader を使って閲覧してください。

Windows の場合:

- 1 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする。
- 2 自動的にメニュー画面が表示されます。
* もし、自動的にメニュー画面が表示されない場合は:
① Windowsのデスクトップ画面で「マイコンピュータ」をダブルクリックする。
② CD-ROMを挿入したドライブをダブルクリックする。
③ 「start_menu.pdf」をダブルクリックする。
④ メニュー画面が表示されたら以下に進む。
- 3 ご購入いただいた製品名をクリックする。
- 4 取扱説明書が表示されます。

Macintosh の場合:

- 1 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする。
- 2 デスクトップ画面で「PIONEER VIDEO CARD-UM」(CD-ROMアイコン)をダブルクリックする。
- 3 「start_menu.pdf」をダブルクリックする。
- 4 ご購入いただいた製品名をクリックする。
- 5 取扱説明書が表示されます。

Adobe Readerについて:

CD-ROM内の取扱説明書を閲覧するには、Adobe Readerが必要です。Adobe Readerをダウンロードするときは、インターネットに接続していることを確認してから、以下の手順を行ってください。

- 1 メニュー画面の「Get Adobe Reader」アイコンをクリックする。
- 2 画面に表示される指示に従って、AdobeのダウンロードサイトからAdobe Readerをダウンロードする。

本機の特長

このたびは、パイオニアの製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

スタートアップガイドをよくお読みになり、正しくお使いください。特に、「安全上のご注意」は必ずお読みください。なお、「スタートアップガイド」は「保証書」と一緒に必ず保管してください。

本機はパイオニア製プラズマディスプレイPDP-607CMX/PDP-507CMX-JP/PDP-427CMX専用の拡張カードです。PDP-607CMX/PDP-507CMX-JP/PDP-427CMXはパソコン用モニターとして設計されていますが、本機を取り付けることにより、次のような機能が得られます。

1. S-ビデオ、コンポジットビデオ、コンポーネントビデオ、アナログRGB信号に対応した入力端子が追加されます。(INPUT3、INPUT4、INPUT5)
2. パソコン以外の多くのAV機器との接続が可能となります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

D50-3-9-2-2_Ja

はじめに

付属品

以下の付属品をご確認ください。

① リモコンラベル

PDA-5003

S-VIDEO VIDEO RGB (BNC)

PDA-5004

S-VIDEO VIDEO COMPONENT

② 端子表示ラベル

PDA-5003



PDA-5004



③ ねじ×2

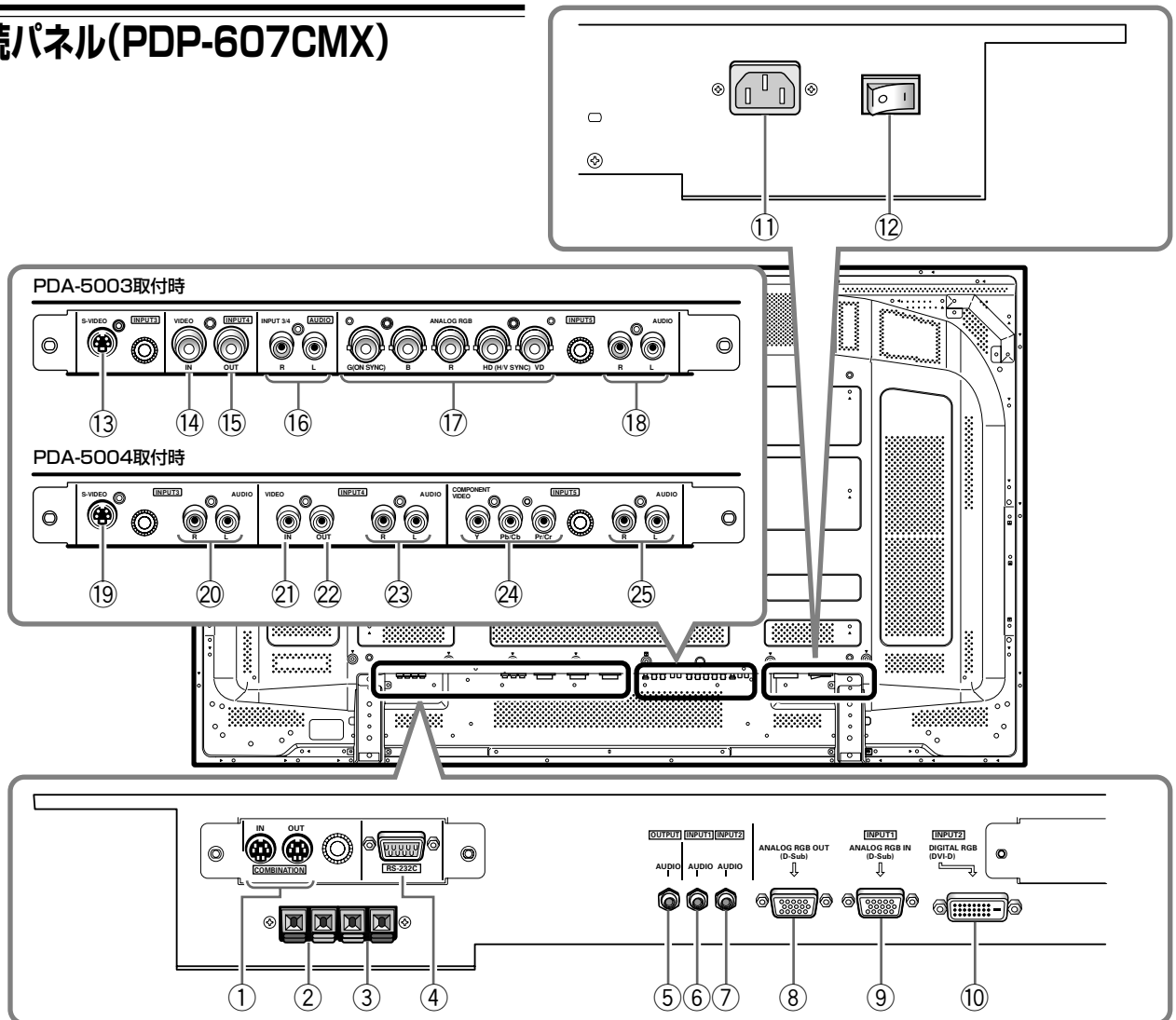
(ビデオカード取付用予備ねじ)



- 取扱説明書 (CD-ROM)
- スタートアップガイド (本書)
- 保証書

各部の名称と機能

接続パネル(PDP-607CMX)



プラズマディスプレイ部

プラズマディスプレイには2つの映像入力端子と1つの映像出力端子があります。また、音声入出力端子やスピーカー出力端子も備えています。本機を取り付けると、映像入力端子が3つ増えて5つになり、映像出力端子が1つ増えて2つになります。それぞれの接続方法は、()内のページまたはプラズマディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

① COMBINATION IN/OUT

これらの端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。
プラズマディスプレイ調整用の端子です。

② SPEAKER (R)

右側用外部スピーカー出力端子です。
インピーダンスが6Ω～16Ωのスピーカーを接続します。

③ SPEAKER (L)

左側用外部スピーカー出力端子です。
インピーダンスが6Ω～16Ωのスピーカーを接続します。

④ RS-232C端子

この端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。
プラズマディスプレイ調整用の端子です。

⑤ AUDIO (OUTPUT) (ステレオミニジャック)

プラズマディスプレイに接続した機器の音声をA/Vアンプなどの機器に出力するときに使います。
注：主電源(MAIN POWER)OFF時またはスタンバイ時は、AUDIO(OUTPUT)端子から音声は出力されません。(10ページ)

⑥ AUDIO (INPUT1) (ステレオミニジャック)

入力(映像)がINPUT1のときの音声入力です。
プラズマディスプレイのINPUT1に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)

- ⑦ **AUDIO (INPUT2) (ステレオミニジャック)**
 入力(映像)がINPUT2のときの音声入力です。
 プラズマディスプレイのINPUT2に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)
- ⑧ **ANALOG RGB OUT (INPUT1)(ミニD-sub 15ピン)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、ANALOG RGB OUT (INPUT1)端子から映像信号は出力されません。(10ページ)
- ⑨ **ANALOG RGB IN (INPUT1) (ミニD-sub 15ピン)**
 パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(10ページ)
- ⑩ **DIGITAL RGB (INPUT2) (DVI-D端子)**
 パソコン(PC)などの機器を接続します。
 DVI端子を持つAV機器(HDCP対応)を接続できます。
- ⑪ **AC IN**
 プラズマディスプレイに付属の電源コードを使用して、AC電源に接続します。
- ⑫ **MAIN POWER スイッチ**
 プラズマディスプレイの主電源の入/切をします。

本機(ビデオカード<PDA-5003>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、2つの音声入力端子があります。
 それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑬ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑭ **VIDEO IN (INPUT4) (BNC端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ⑮ **VIDEO OUT (INPUT4) (BNC端子)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ⑯ **AUDIO R/L (INPUT3/4) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT3またはINPUT4のときの音声入力です。
 本機のINPUT3またはINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

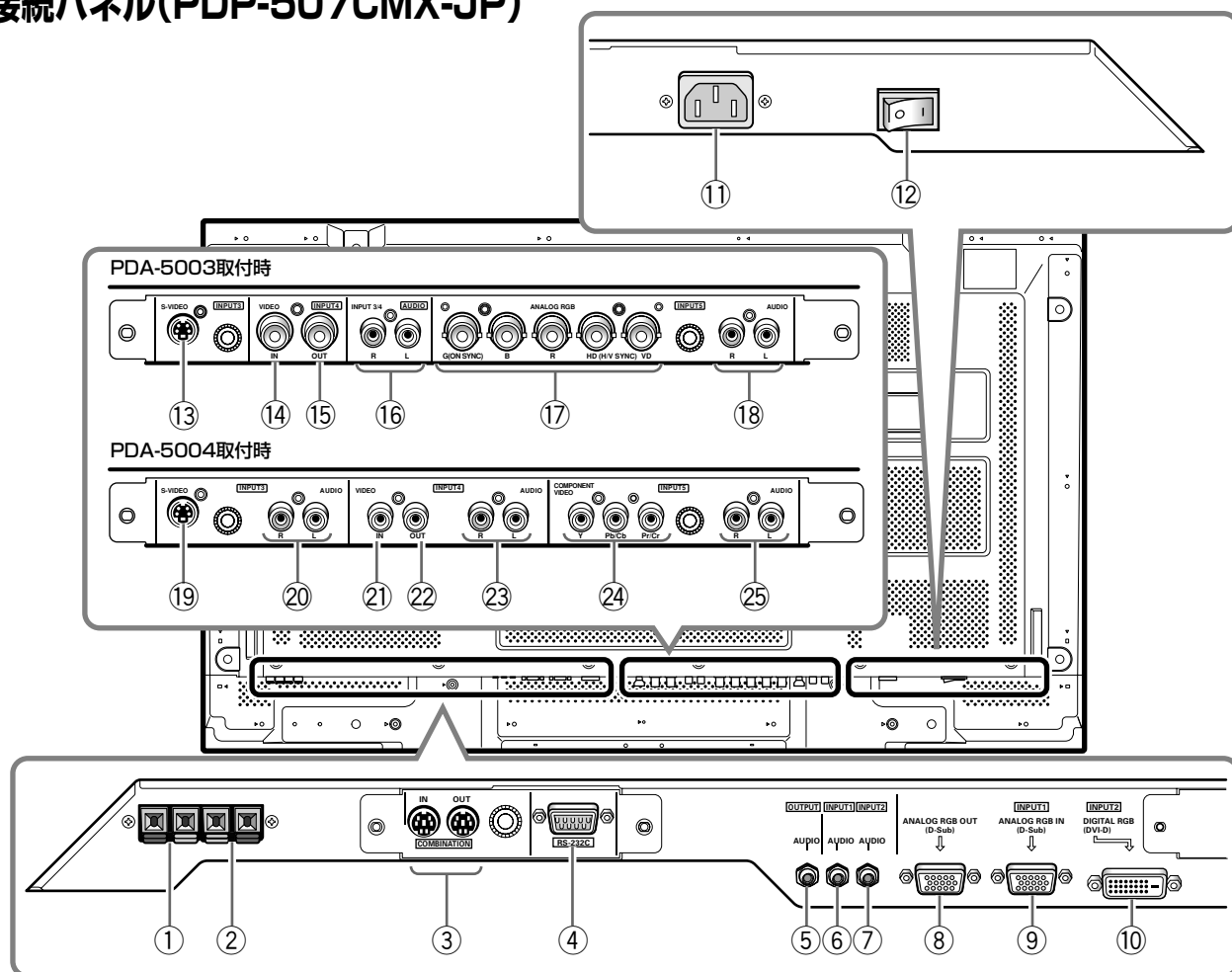
- ⑰ **ANALOG RGB (INPUT5) (BNC端子)**
 パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(11ページ)
- ⑱ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
 本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

本機(ビデオカード<PDA-5004>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、3つの音声入力端子があります。
 それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑲ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑳ **AUDIO R/L (INPUT3) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT3のときの音声入力です。
 本機のINPUT3に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉑ **VIDEO IN (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ㉒ **VIDEO OUT (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ㉓ **AUDIO R/L (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT4のときの音声入力です。
 本機のINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉔ **COMPONENT VIDEO (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 DVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ㉕ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
 本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

接続パネル(PDP-507CMX-JP)



プラズマディスプレイ部

プラズマディスプレイには2つの映像入力端子と1つの映像出力端子があります。また、音声入出力端子やスピーカー出力端子も備えています。

本機を取り付けると、映像入力端子が3つ増えて5つになり、映像出力端子が1つ増えて2つになります。それぞれの接続方法は、()内のページまたはプラズマディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

① SPEAKER (R)

右側用外部スピーカー出力端子です。
インピーダンスが $6\ \Omega \sim 16\ \Omega$ のスピーカーを接続します。

② SPEAKER (L)

左側用外部スピーカー出力端子です。
インピーダンスが $6\ \Omega \sim 16\ \Omega$ のスピーカーを接続します。

③ COMBINATION IN/OUT

これらの端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。
プラズマディスプレイ調整用の端子です。

④ RS-232C端子

この端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。
プラズマディスプレイ調整用の端子です。

⑤ AUDIO (OUTPUT) (ステレオミニジャック)

プラズマディスプレイに接続した機器の音声をA/Vアンプなどの機器に出力するときに使います。
注：主電源(MAIN POWER)OFF時またはスタンバイ時は、AUDIO(OUTPUT)端子から音声は出力されません。(10ページ)

⑥ AUDIO (INPUT1) (ステレオミニジャック)

入力(映像)がINPUT1のときの音声入力です。
プラズマディスプレイのINPUT1に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)

- ⑦ **AUDIO (INPUT2) (ステレオミニジャック)**
 入力(映像)がINPUT2のときの音声入力です。
 プラズマディスプレイのINPUT2に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)
- ⑧ **ANALOG RGB OUT (INPUT1)(ミニD-sub 15ピン)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、ANALOG RGB OUT (INPUT1)端子から映像信号は出力されません。(10ページ)
- ⑨ **ANALOG RGB IN (INPUT1) (ミニD-sub 15ピン)**
 パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(10ページ)
- ⑩ **DIGITAL RGB (INPUT2) (DVI-D端子)**
 パソコン(PC)などの機器を接続します。
 DVI端子を持つAV機器(HDCP対応)を接続できます。
- ⑪ **AC IN**
 プラズマディスプレイに付属の電源コードを使用して、AC電源に接続します。
- ⑫ **MAIN POWER スイッチ**
 プラズマディスプレイの主電源の入/切をします。

本機(ビデオカード<PDA-5003>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、2つの音声入力端子があります。
 それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑬ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑭ **VIDEO IN (INPUT4) (BNC端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ⑮ **VIDEO OUT (INPUT4) (BNC端子)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ⑯ **AUDIO R/L (INPUT3/4) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT3またはINPUT4のときの音声入力です。
 本機のINPUT3またはINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

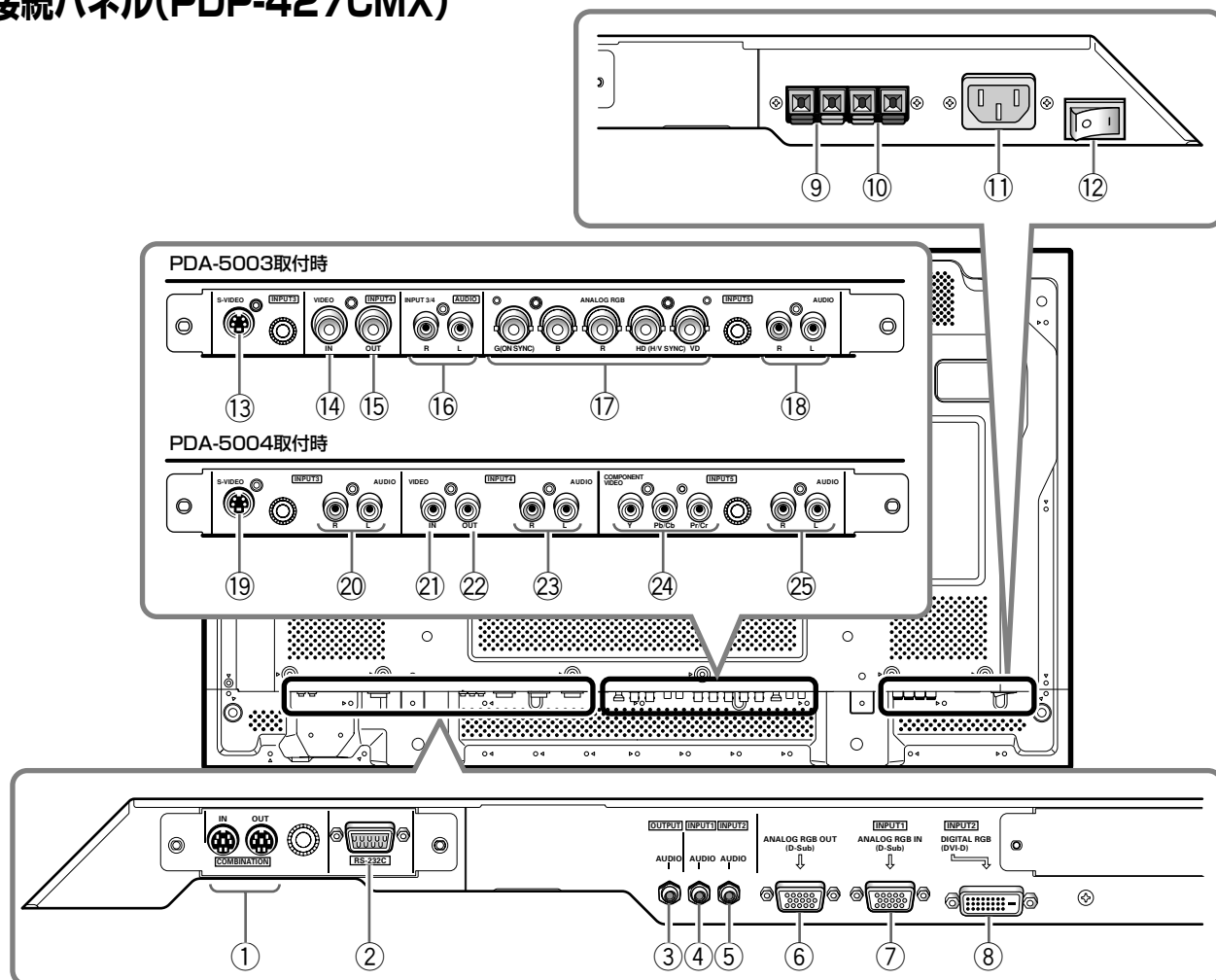
- ⑰ **ANALOG RGB (INPUT5) (BNC端子)**
 パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(11ページ)
- ⑱ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
 本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

本機(ビデオカード<PDA-5004>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、3つの音声入力端子があります。
 それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑲ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑳ **AUDIO R/L (INPUT3) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT3のときの音声入力です。
 本機のINPUT3に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉑ **VIDEO IN (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ㉒ **VIDEO OUT (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
 注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ㉓ **AUDIO R/L (INPUT4) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT4のときの音声入力です。
 本機のINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉔ **COMPONENT VIDEO (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 DVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ㉕ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
 入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
 本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

接続パネル(PDP-427CMX)



プラズマディスプレイ部

プラズマディスプレイには2つの映像入力端子と1つの映像出力端子があります。また、音声入出力端子やスピーカー出力端子も備えています。

本機を取り付けると、映像入力端子が3つ増えて5つになり、映像出力端子が1つ増えて2つになります。

それぞれの接続方法は、()内のページまたはプラズマディスプレイの取扱説明書をご覧ください。

① COMBINATION IN/OUT

これらの端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。

プラズマディスプレイ調整用の端子です。

② RS-232C端子

この端子に接続する際は必ず設置業者にお問い合わせください。

プラズマディスプレイ調整用の端子です。

③ AUDIO (OUTPUT) (ステレオミニジャック)

プラズマディスプレイに接続した機器の音声をAVアンプなどの機器に出力するときに使います。

注：主電源(MAIN POWER)OFF時またはスタンバイ時は、AUDIO(OUTPUT)端子から音声は出力されません。(10ページ)

④ AUDIO (INPUT1) (ステレオミニジャック)

入力(映像)がINPUT1のときの音声入力です。

プラズマディスプレイのINPUT1に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)

⑤ AUDIO (INPUT2) (ステレオミニジャック)

入力(映像)がINPUT2のときの音声入力です。

プラズマディスプレイのINPUT2に接続した機器の音声出力端子と接続します。(10ページ)

⑥ ANALOG RGB OUT (INPUT1)(ミニD-sub 15ピン)

外部モニターなどの機器に出力するときに使います。

注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、ANALOG RGB OUT (INPUT1)端子から映像信号は出力されません。(10ページ)

- ⑦ **ANALOG RGB IN (INPUT1) (ミニD-sub 15ピン)**
パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(10ページ)
- ⑧ **DIGITAL RGB (INPUT2) (DVI-D端子)**
パソコン(PC)などの機器を接続します。DVI端子を持つAV機器(HDCP対応)を接続できます。
- ⑨ **SPEAKER (R)**
右側用外部スピーカー出力端子です。インピーダンスが $6 \Omega \sim 16 \Omega$ のスピーカーを接続します。
- ⑩ **SPEAKER (L)**
左側用外部スピーカー出力端子です。インピーダンスが $6 \Omega \sim 16 \Omega$ のスピーカーを接続します。
- ⑪ **AC IN**
プラズマディスプレイに付属の電源コードを使用して、AC電源に接続します。
- ⑫ **MAIN POWER スイッチ**
プラズマディスプレイの主電源の入/切をします。

本機(ビデオカード<PDA-5003>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、2つの音声入力端子があります。それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑬ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑭ **VIDEO IN (INPUT4) (BNC端子)**
ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ⑮ **VIDEO OUT (INPUT4) (BNC端子)**
外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ⑯ **AUDIO R/L (INPUT3/4) (RCAピンジャック)**
入力(映像)がINPUT3またはINPUT4のときの音声入力です。
本機のINPUT3またはINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

- ⑰ **ANALOG RGB (INPUT5) (BNC端子)**
パソコンやRGBデコーダなどのRGB出力、またはDVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。接続した機器の信号出力方式と接続方法が正しく行われているか確認してください。(11ページ)
- ⑱ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

本機(ビデオカード<PDA-5004>)部

ビデオカードには3つの映像入力端子と、1つの映像出力端子、3つの音声入力端子があります。それぞれの接続方法は()内のページをご覧ください。

- ⑲ **S-VIDEO (INPUT3) (Sビデオ端子)**
ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどの、S映像出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ⑳ **AUDIO R/L (INPUT3) (RCAピンジャック)**
入力(映像)がINPUT3のときの音声入力です。
本機のINPUT3に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉑ **VIDEO IN (INPUT4) (RCAピンジャック)**
ビデオデッキ、ビデオカメラ、レーザーディスクプレーヤー、DVDレコーダーなどのコンポジット映像出力を持つ機器と接続します。(11ページ)
- ㉒ **VIDEO OUT (INPUT4) (RCAピンジャック)**
外部モニターなどの機器に出力するときに使います。
注：主電源(MAIN POWER)「OFF」時またはスタンバイ時は、VIDEO OUT (INPUT4)端子から映像信号は出力されません。(11ページ)
- ㉓ **AUDIO R/L (INPUT4) (RCAピンジャック)**
入力(映像)がINPUT4のときの音声入力です。
本機のINPUT4に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)
- ㉔ **COMPONENT VIDEO (INPUT5) (RCAピンジャック)**
DVDレコーダーなどのコンポーネント出力を持つ機器を接続します。(11ページ)
- ㉕ **AUDIO R/L (INPUT5) (RCAピンジャック)**
入力(映像)がINPUT5のときの音声入力です。
本機のINPUT5に接続した機器の音声出力端子と接続します。(11ページ)

プラズマディスプレイへの取り付け

お客様へ

この製品は十分な技術・技能を有する専門業者が取り付けを行うことを前提に販売されています。

販売店様へ

取り付けの手順は下記をご覧ください。

取り付けの際、万が一ねじなどをプラズマディスプレイ内部に落とした場合は、すぐに最寄りのパイオニアサービスセンターまでご連絡ください。そのまま作業を続けると故障の原因になることがあります。本機はパイオニア製プラズマディスプレイPDP-607CMX/PDP-507CMX-JP/PDP-427CMXに取り付けて使用します。プラズマディスプレイへの取り付けは以下の手順に従ってください。

取り付けの前に次のことを確認してください。

- プラズマディスプレイに接続したパソコンまたはその他の機器を外してください。
- プラズマディスプレイの電源プラグをコンセントから抜いてください。

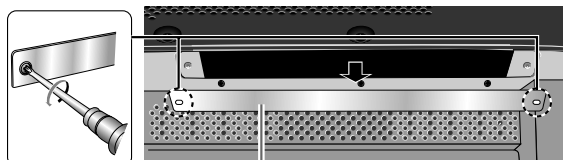
取り付けの際のご注意

- 取り付け部の保護カバーを開ける際は、開口部にねじなどを落とさないように注意してください。ディスプレイ内部にねじを落とすと故障の原因となることがあります。
- 取り付けの際、プラズマディスプレイの画面側を下にして寝かせておく場合は、水平な安定した場所に梱包用のマットや毛布などの柔らかいものを敷いておいてください。本体にキズがつかないように、異物には十分注意してください。また前面パネル部のみ荷重をかけるような置き方は、決してしないでください。
- 本機はプラズマディスプレイPDP-607CMX/PDP-507CMX-JP/PDP-427CMX専用設計されたビデオカードです。本機を改造したり、加工したりしないでください。誤動作する恐れがあります。
- 内部のユニット類をキズつけたり、加工したりしないでください。
- 取り付けの際には静電気対策を十分に行ってください。また部品や回路パターンには触れないように注意してください。
- 本機は再度、取り付けや取り外しができるように設計されていませんので、一度プラズマディスプレイに取り付けを行ったら取り外さないようにしてください。再度、取り付けや取り外しを行うと破損する恐れがあります。
- PDA-5003をご使用の際は、インピーダンス切り換えスイッチの設定が必要な場合があります。あらかじめご確認のうえ、取り付けてください。
- PDP-607CMX/PDP-507CMX-JP/PDP-427CMXには、PDA-5002を取り付けしないでください。

取り付け方

イラストはPDA-5003です。

- 1 プラズマディスプレイの端子部にあるビデオカード挿入口の保護カバーを外します。



保護カバー

- 2 開口部から見える両側のレールに沿って、ビデオカードを静かに、まっすぐ挿入します。

8

Ja

ご注意

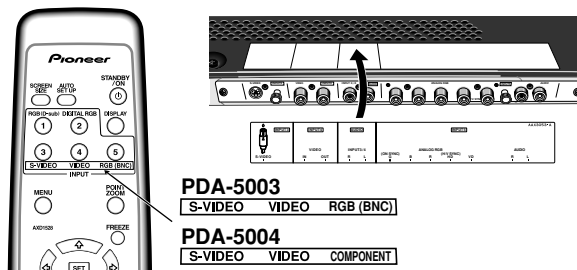
- 本機の挿入には十分注意してください。部品実装面をプラズマディスプレイの背面カバー側に向け、必ずまっすぐ挿入してください。斜めに挿入したり、無理に挿入したりすると本機を破損したり、ディスプレイ本体側にキズをつけたりする場合があります。
- インピーダンス切り換えスイッチはPDA-5003にしかありません。



- 3 最後までしっかりとビデオカードが挿入されていることを確認してから、手順1で外したねじを使ってしっかりと固定します。



- 4 付属の端子表示ラベルをプラズマディスプレイに貼り付けます。また付属のリモコンラベルをプラズマディスプレイに付属のリモコンに貼り付けます。



ご注意

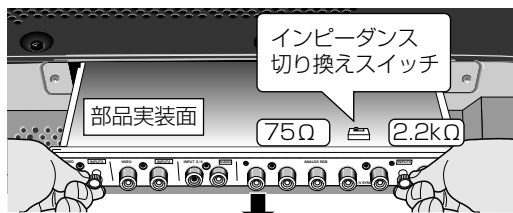
ラベル貼付面のよこれなどは柔らかい布などできれいに拭き取ってください。

外し方(基本的には行わないでください)

- 1 ビデオカードを固定している両側のねじを外してください。



- 2 内側のツマミを持ってまっすぐ引いてビデオカードを抜いてください。



■ PDA-5003をご使用の場合

本機の入力端子について

下の表に従って機器の出力端子をプラズマディスプレイと本機の入力端子に接続します。
(9～11ページ)

接続する機器と信号		本機の入力端子				
		INPUT 1*1	INPUT 2	INPUT 3	INPUT 4	INPUT 5*1
AV 機器	アナログRGB	○				○
	コンポーネント映像	○				○
	S映像			○		
	コンボジット映像				○	
	デジタルRGB		○			
パン コン	アナログRGB	○*2				○
	S映像			○*3		
	コンボジット映像				○*3	
	デジタルRGB		○*4			

- *1 INPUT 1、5はさまざまな種類の信号に対応していますが、接続したあとは、それぞれの機器に合わせてシステムの設定を行ってください。
- *2 INPUT 1 はマイクロソフト社のPlug & Play (VESA DDC 1/2B)に対応しています。
- *3 お使いのモニター出力ボードの種類によっては、出力できないことがあります。
- *4 INPUT2はマイクロソフト社のPlug & Play (VESA DDC 2B) に対応しています。

INPUT 1とINPUT5への接続

INPUT 1とINPUT5はさまざまな機器が接続できます。接続のあとには、それぞれの機器に合わせて画面上の設定を行ってください。

出力する機器	INPUT5 端子	[ON SYNC] G	B	R	[H/V SYNC] HD	VD
	RGB出力を持つ ビデオ機器 パソコン(PC)	G ON SYNC	○	○	○	×
G		○	○	○	○	×
G		○	○	○	○	○
コンポーネント 映像出力を持つ 映像機器	Y	○	○	○	×	×

×：何も接続しないでください。○：ここに接続してください。

お知らせ

INPUT1およびINPUT5で対応している機器は同一です。INPUT1に接続の際は、プラズマディスプレイの取扱説明書を参照してください。

INPUT1、5で対応している信号および表示画面サイズについては15～19ページの付録1、付録2をご覧ください。

■ PDA-5004をご使用の場合

本機の入力端子について

下の表に従って機器の出力端子をプラズマディスプレイと本機の入力端子に接続します。
(9～11ページ)

接続する機器と信号		本機の入力端子				
		INPUT 1*1	INPUT 2	INPUT 3	INPUT 4	INPUT 5*1
AV 機器	アナログRGB	○				○
	コンポーネント映像	○				○
	S映像			○		
	コンボジット映像				○	
	デジタルRGB		○			
パン コン	アナログRGB	○*2				○
	S映像			○*3		
	コンボジット映像				○*3	
	デジタルRGB		○*4			

- *1 INPUT 1、5はさまざまな種類の信号に対応していますが、接続したあとは、それぞれの機器に合わせてシステムの設定を行ってください。
- *2 INPUT 1 はマイクロソフト社のPlug & Play (VESA DDC 1/2B)に対応しています。
- *3 お使いのモニター出力ボードの種類によっては、出力できないことがあります。
- *4 INPUT2はマイクロソフト社のPlug & Play (VESA DDC 2B) に対応しています。

INPUT 1とINPUT5への接続

INPUT 1とINPUT5はさまざまな機器が接続できます。接続のあとには、それぞれの機器に合わせて画面上の設定を行ってください。

出力する機器	INPUT5 端子	Y	Pb/Cb	Pr/Cr
	RGB出力を持つ ビデオ機器 パソコン(PC)	G ON SYNC	○	○
コンポーネント 映像出力を持つ 映像機器	Y	○	○	○

○：ここに接続してください。

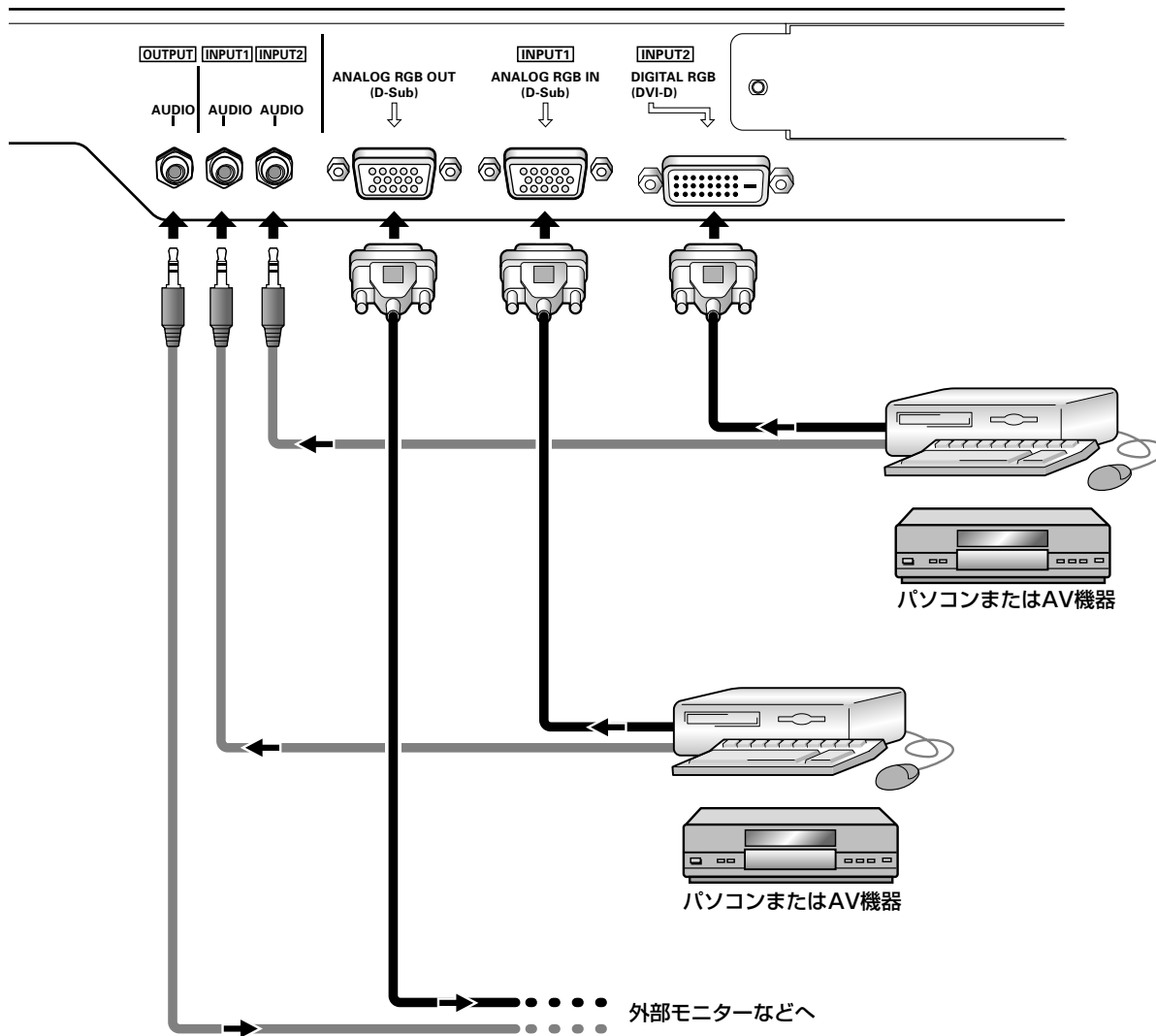
お知らせ

INPUT1に接続の際は、プラズマディスプレイの取扱説明書を参照してください。

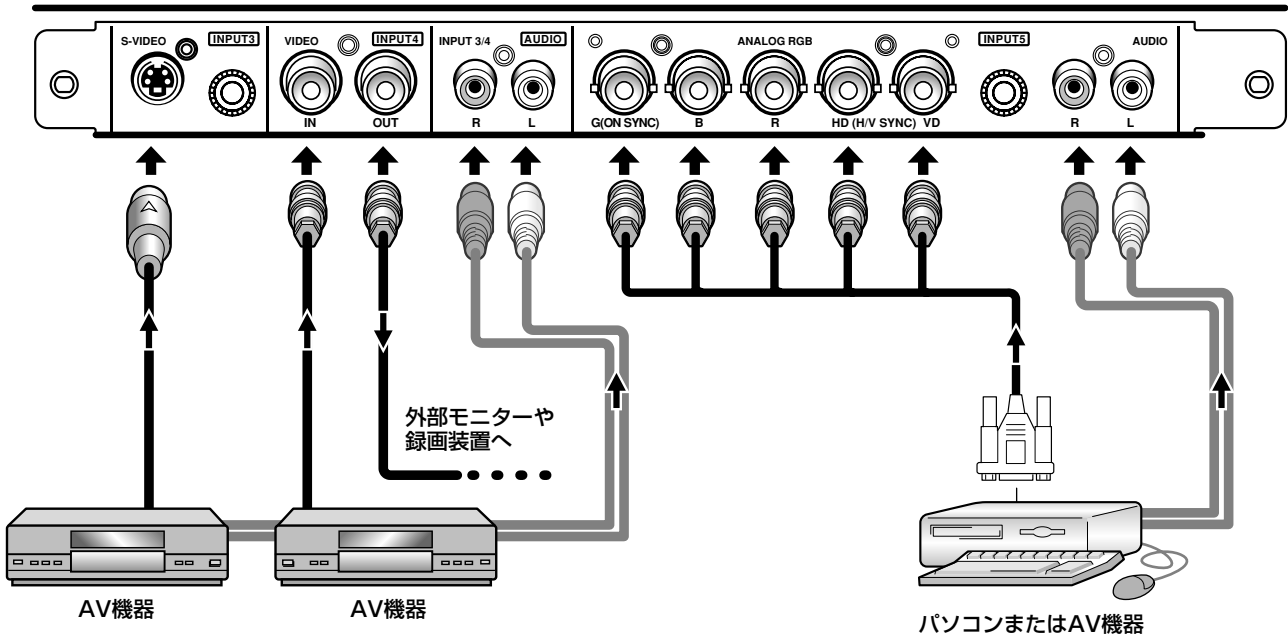
INPUT1で対応している信号および表示画面サイズについては15～19ページの付録1、付録2をご覧ください。

接続例

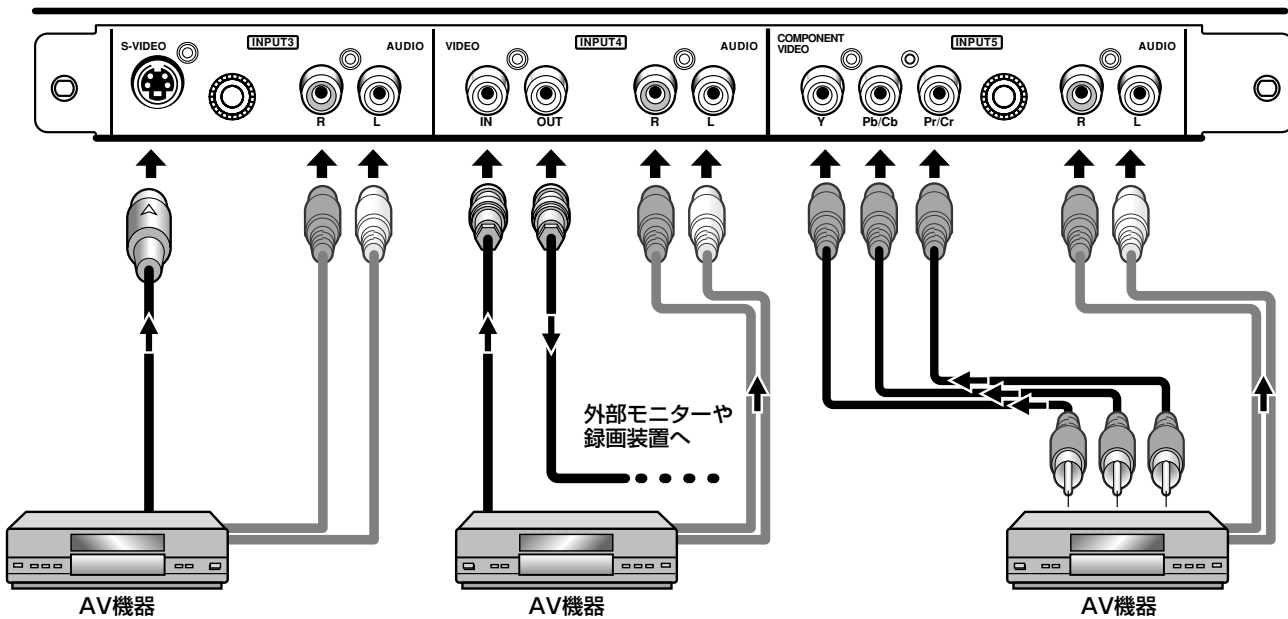
INPUT1、INPUT2



INPUT3~INPUT5(PDA-5003)



INPUT3~INPUT5(PDA-5004)

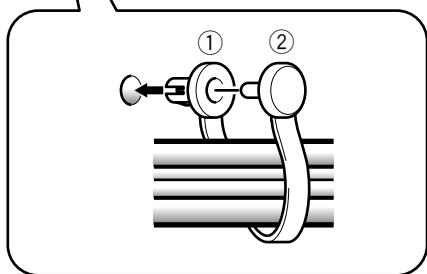
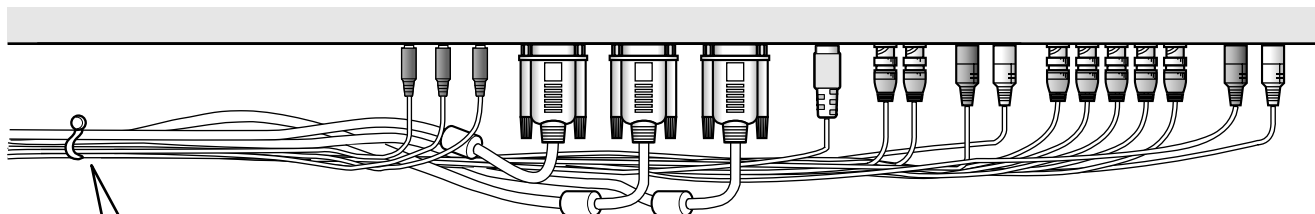


接続ケーブルの処理

プラズマディスプレイには、ケーブルをまとめるためのスピードクランプが付属されています。
すべての接続が終わったら、以下の手順でケーブルをまとめます。

ビデオカード部のイラストはPDA-5003です。

* 本体を背面から見た図



スピードクランプを使ってケーブルを留める

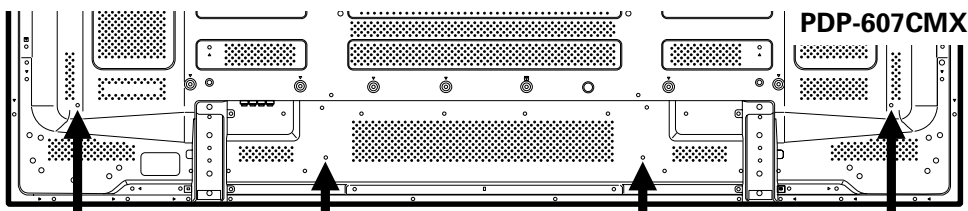
①をリアケースの穴へ差し込んだあと、②を差し込みます。
スピードクランプは、一度留めると外しにくいいため注意して取り付けてください。

お知らせ

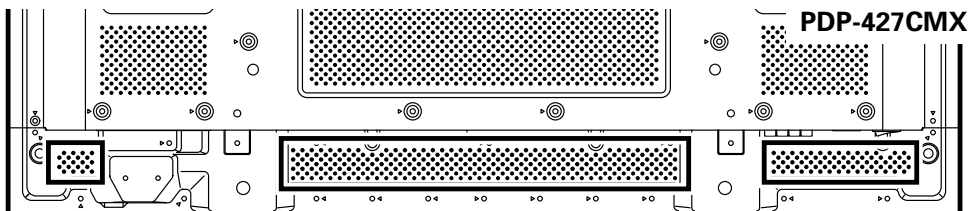
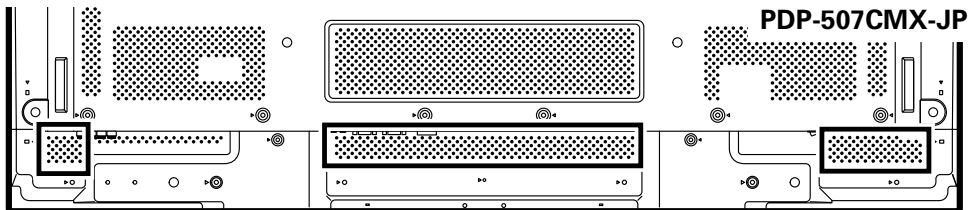
束ねたケーブルは左右どちらにもまとめられます。

スピードクランプをプラズマディスプレイに取り付けるには

○印の4つの部分の穴を状況に応じて使ってください。



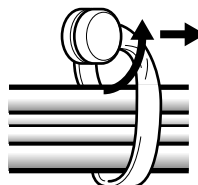
□印の部分の穴を状況に応じて使ってください。



* 本体を背面から見た図

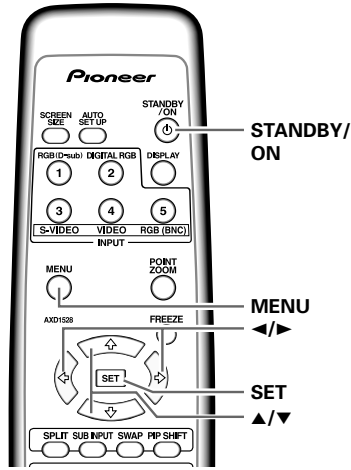
スピードクランプを外すには

ペンチでクランプを90度ねじり、外側へ引きます。
くり返しによって傷んでくると外すときに破損することがあります。

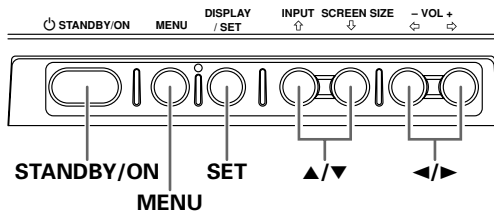


メニュー表示言語を設定する

メニュー表示言語の工場出荷時の設定は英語になっています。
日本語に変えるためには、画面上での設定が必要です。
以下の手順に従って、設定を行ってください。

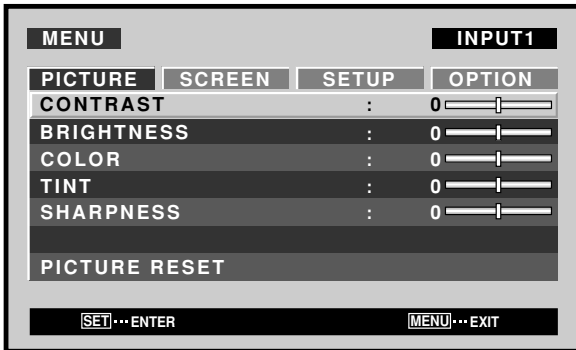


リモコン

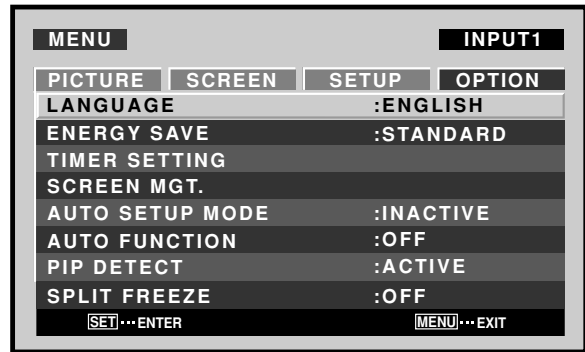


プラズマディスプレイ本体の操作パネル

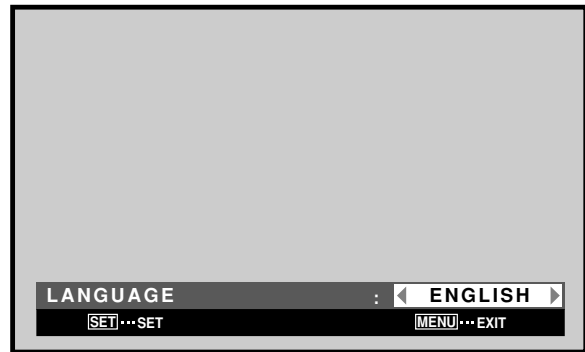
- 1 プラズマディスプレイ背面の接続パネルのMAIN POWERスイッチを押して、電源を入れる
プラズマディスプレイ前面のSTANDBY/ONインジケータが赤に点灯します。
- 2 STANDBY/ONボタンを押して、プラズマディスプレイを動作状態にする
プラズマディスプレイ前面のSTANDBY/ONインジケータが緑に点灯します。
- 3 MENUボタンを押して、メニュー画面にする



- 4 ◀/▶ボタンを押して、「OPTION」を選ぶ



- 5 ▲/▼ボタンを押して、「LANGUAGE」を選び、SETボタンを押す



- 6 ◀/▶ボタンを押して、「日本語」を選ぶ
◀/▶ボタンを押すたびに、次のように切り換わります。



- 7 SETボタンを押す
言語が設定され、手順4の画面に戻ります。
- 8 設定が終わったらMENUボタンを押して、通常画面に戻す

ご注意

メニュー表示言語の設定はINPUT1～INPUT5のいずれかで設定すると、入力に関係なく同じ表示言語に設定されます。

仕様

本体

外形寸法

PDA-5003 301.5 mm(幅) × 27.6 mm(高さ)
× 148.9 mm(奥行)

PDA-5004 301.5 mm(幅) × 27.6 mm(高さ)
× 148.3 mm(奥行)

質量 0.4 kg

■ PDA-5003

入出力端子

映像系

INPUT3

(入力)

S端子(ミニDIN4ピンコネクタ)

- Y/Cセパレート映像信号
Y... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
C... 0.286 Vp-p/75 Ω(NTSC)
0.3 Vp-p/75 Ω(PAL)

INPUT4

(入力)

BNC端子

- コンポジット映像信号
1 Vp-p/75 Ω/同期負

(出力)

BNC端子

75 Ω/バッファ内蔵

INPUT5

(入力)

BNC端子(X5)

- RGB信号(G ON SYNC対応)
RGB... 0.7 Vp-p/75 Ω/同期なし
HD/VS、VD...
TTLレベル/正負極性/75 Ωまたは2.2 kΩ
(インピーダンス切り換え付き)
G ON SYNC... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
- コンポーネント映像信号
Y... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
PB/CB、PR/CR...
0.7 Vp-p(カラー100 %)/75 Ω

音声系

(入力)

AUDIO INPUT(INPUT3/4用)

ピンジャック(x 2)

L/R... 500 mVrms/10 kΩ以上

AUDIO INPUT(INPUT5用)

ピンジャック(x 2)

L/R... 500 mVrms/10 kΩ以上

■ PDA-5004

入出力端子

映像系

INPUT3

(入力)

S端子(ミニDIN4ピンコネクタ)

- Y/Cセパレート映像信号
Y... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
C... 0.286 Vp-p/75 Ω(NTSC)
0.3 Vp-p/75 Ω(PAL)

INPUT4

(入力)

RCA端子

- コンポジット映像信号
1 Vp-p/75 Ω/同期負

(出力)

RCA端子

75 Ω/バッファ内蔵

INPUT5

(入力)

RCA端子

- RGB信号(G ON SYNC対応)
RGB... 0.7 Vp-p/75 Ω/同期なし
G ON SYNC... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
- コンポーネント映像信号
Y... 1 Vp-p/75 Ω/同期負
PB/CB、PR/CR...
0.7 Vp-p(カラー100 %)/75 Ω

音声系

(入力)

AUDIO INPUT(INPUT3用)

ピンジャック(x 2)

L/R... 500 mVrms/10 kΩ以上

AUDIO INPUT(INPUT4用)

ピンジャック(x 2)

L/R... 500 mVrms/10 kΩ以上

AUDIO INPUT(INPUT5用)

ピンジャック(x 2)

L/R... 500 mVrms/10 kΩ以上

付属品

リモコンラベル	1
端子表示ラベル	1
ねじ	2
取扱説明書(CD-ROM)	1
スタートアップガイド(本書)	1
保証書	1

- 上記の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

付録1

ビデオ信号対応一覧表(INPUT1、INPUT5) で表示されている画面は選べません。

垂直周波数 fv (Hz)	水平周波数 fh (kHz)	信号方式	表示画面サイズ					備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	ズーム	ワイド	
50	15.625	コンポーネント RGB	---	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	625i(576i)/SDTV
	28.13	コンポーネント RGB	---	---	○ ○	---	○ ○	1125i(1080i)/HDTV
	31.25	コンポーネント RGB	---	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	625p(576p)/SDTV
	37.50	コンポーネント RGB	○ *2 ○ *2	---	○ ○	---	○ ○	750p(720p)/HDTV
	56.20	コンポーネント RGB	---	---	○ *1 ○ *1	---	---	1125p(1080p)/HDTV
	62.50	コンポーネント RGB	---	---	○ *1 ○ *1	---	---	1250p/HDTV
60	15.734	コンポーネント RGB	---	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	525i(480i)/SDTV
	31.5	コンポーネント RGB	---	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○	525p(480p)/SDTV
	33.75	コンポーネント RGB	---	---	○ ○	---	○ ○	1125i(1080i)/HDTV 1125i(1035i)/HDTV
	45.0	コンポーネント RGB	○ *2 ○ *2	---	○ ○	---	○ ○	750p(720p)/HDTV
	67.5	コンポーネント RGB	---	---	○ *1 ○ *1	---	---	1125p(1080p)/HDTV

*1：接続されている機器との組み合わせによっては、画面に乱れなどが生じる場合があります。

*2：PDP-607CMX/PDP-507CMX-JP

ビデオ信号対応一覧表(INPUT2) で表示されている画面は選べません。

垂直周波数 fv (Hz)	水平周波数 fh (kHz)	信号方式	表示画面サイズ					備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	ズーム	ワイド	
50	28.13	RGB	---	---	○	---	○	1125i(1080i)/HDTV
	31.25	RGB	---	○	○	○	○	625p(576p)/SDTV
	37.50	RGB	○ *1	---	○	---	○	750p(720p)/HDTV
60	31.5	RGB	---	○	○	○	○	525p(480p)/SDTV
	33.75	RGB	---	---	○	---	○	1125i(1080i)/HDTV 1125i(1035i)/HDTV
	45.0	RGB	○ *1	---	○	---	○	750p(720p)/HDTV

*1：PDP-607CMX/PDP-507CMX-JP

付録2

パソコン信号対応一覧表：PDP-607CMX/PDP-507CMX-JP (INPUT1、INPUT5)

■で表示されている画面は選べません。

解像度 (ドット×ライン)	垂直周波数	水平周波数	表示画面サイズ(ドット×ライン)			備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	
640x400	70.1 Hz	31.5 kHz	○ 640x480	■	○ 1365x768	NEC PC-9800
720x400	70.1 Hz	31.5 kHz	○ 720x400	■	○ 1365x768	NEC PC-9800
	85.1 Hz	37.9 kHz	↑	■	↑	
640x480	59.9 Hz	31.5 kHz	○ 640x480	○ 1024x768	○ 1365x768	
	66.7 Hz	35.0 kHz	↑	↑	↑	Apple Macintosh 13"
	72.8 Hz	37.9 kHz	↑	↑	↑	
	75 Hz	37.5 kHz	↑	↑	↑	
	85 Hz	43.3 kHz	↑	↑	↑	
	100.4 Hz	51.1 kHz	↑	↑	↑	I/O DATA
	120.4 Hz	61.3 kHz	↑	↑	↑	I/O DATA
848x480	60 Hz	31.0 kHz	○ 848x480	■	○ 1365x768	
852x480	60 Hz	31.7 kHz	○ 852x480	■	○ 1365x768	I/O DATA
800x600	56.3 Hz	35.2 kHz	○ 800x600	○ 1024x768	○ 1365x768	
	60.3 Hz	37.9 kHz	↑	↑	↑	
	72.2 Hz	48.1 kHz	↑	↑	↑	
	75 Hz	46.9 kHz	↑	↑	↑	
	85.1 Hz	53.7 kHz	↑	↑	↑	
	99.8 Hz	63.0 kHz	↑	↑	↑	I/O DATA
	120 Hz	75.7 kHz	↑	↑	↑	I/O DATA
832x624	74.6 Hz	49.7 kHz	○ 832x624	○ 1024x768	○ 1365x768	Apple Macintosh 16"
1024x768	60 Hz	48.4 kHz	◎ 1024x768	■	○ 1365x768	
	60 Hz	49.7 kHz	↑	■	↑	Work station (SGI)
	70.1 Hz	56.5 kHz	↑	■	↑	
	75 Hz (74.9 Hz)	60.0 kHz (60.2 kHz)	↑	■	↑	()内はApple Macintosh 19"
	85 Hz	68.7 kHz	↑	■	↑	
	100.6 Hz	80.5 kHz	↑	■	↑	I/O DATA
	119.4 Hz	95.5 kHz	↑	■	↑	
1280x768	56.2 Hz	45.1 kHz	○ 1280x768	■	△ 1365x768	
	59.8 Hz	48 kHz	↑	■	↑	
	69.8 Hz	56 kHz	↑	■	↑	
1360x768	60 Hz	47.7 kHz	○ 1360x768	■	△ 1365x768	I/O DATA
1376x768	59.9 Hz	48.3 kHz	■	■	△ 1365x768	I/O DATA
1280x800	59.8 Hz	49.7 kHz	■	■	△ 1365x768	CVT
1280x854	60 Hz	53.1 kHz	■	■	△ 1365x768	PC
1152x864	60 Hz	53.7 kHz	■	△ 1024x768	△ 1365x768	
	72 Hz	64.9 kHz	■	↑	↑	
	75 Hz	67.5 kHz	■	↑	↑	
1152x870	75.1 Hz	68.7 kHz	■	△ 1024x768	△ 1365x768	Apple Macintosh 21"
1152x900	66 Hz	61.8 kHz	■	△ 1024x768	△ 1365x768	Sun Microsystems LO
	76 Hz	71.7 kHz	■	↑	↑	Sun Microsystems HI

解像度 (ドット×ライン)	垂直周波数	水平周波数	表示画面サイズ(ドット×ライン)			備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	
1440x900	59.9 Hz	55.9 kHz			△ 1365x768	Apple Macintosh 17"
1280x960	60 Hz	60.0 kHz		△ 1024x768	△ 1365x768	
	85 Hz	85.9 kHz		↑	↑	
1280x1024	60 Hz	64.0 kHz		△ 960x768	△ 1365x768	Work station (SGI)
	60 Hz	64.6 kHz		↑	↑	Work station (EWS4800)
	71.2 Hz	75.1 kHz		↑	↑	Work station (EWS4800)
	72 Hz	78.1 kHz		↑	↑	Work station (HP)
	75 Hz	80.0 kHz		↑	↑	
	76.1 Hz	81.1 kHz		↑	↑	Work station (SUN)
	85 Hz	91.1 kHz		↑	↑	
	100.1 Hz	108.5 kHz		↑	↑	I/O DATA
1400x1050	60 Hz	65.3 kHz		△ 1024x768	△ 1365x768	
	75 Hz	82.3 kHz		↑	↑	
	85 Hz	93.9 kHz		↑	↑	
1680x1050	60 Hz	65.3 kHz			△ 1365x768	
1600x1200	60 Hz	75.0 kHz		△ 1024x768	△ 1365x768	
	65 Hz	81.3 kHz		↑	↑	
	70 Hz	87.5 kHz		↑	↑	
	75 Hz	93.8 kHz		↑	↑	
	85 Hz	106.3 kHz		↑	↑	
1920x1200	59.9 Hz	74.6 kHz			△ 1365x768	CVT
1920x1200RB	60 Hz	74.0 kHz			△ 1365x768	CVT

記号説明 ◎：最適な映像が得られます。「画面の調整」(位置、周波数、位相)が必要になる場合があります。
 ○：拡大映像のため、細かい情報が見にくくなります。
 △：簡易表示です。細かい情報は再生されません。

パソコン信号対応一覧表：PDP-427CMX (INPUT1、INPUT5)

で表示されている画面は選べません。

解像度 (ドット×ライン)	垂直周波数	水平周波数	表示画面サイズ(ドット×ライン)			備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	
640x400	70.1 Hz	31.5 kHz			○ 1024x768	NEC PC-9800
720x400	70.1 Hz	31.5 kHz			○ 1024x768	NEC PC-9800
	85.1 Hz	37.9 kHz			↑	
640x480	59.9 Hz	31.5 kHz		○ 768x768	○ 1024x768	
	66.7 Hz	35.0 kHz		↑	↑	Apple Macintosh 13"
	72.8 Hz	37.9 kHz		↑	↑	
	75 Hz	37.5 kHz		↑	↑	
	85 Hz	43.3 kHz		↑	↑	
	100.4 Hz	51.1 kHz		↑	↑	I/O DATA
	120.4 Hz	61.3 kHz		↑	↑	I/O DATA
848x480	60 Hz	31.0 kHz			○ 1024x768	
852x480	60 Hz	31.7 kHz			○ 1024x768	I/O DATA
800x600	56.3 Hz	35.2 kHz		○ 768x768	○ 1024x768	
	60.3 Hz	37.9 kHz		↑	↑	
	72.2 Hz	48.1 kHz		↑	↑	
	75 Hz	46.9 kHz		↑	↑	
	85.1 Hz	53.7 kHz		↑	↑	
	99.8 Hz	63.0 kHz		↑	↑	I/O DATA
832x624	120 Hz	75.7 kHz		↑	↑	I/O DATA
	74.6 Hz	49.7kHz		○ 768x768	○ 1024x768	Apple Macintosh 16"
1024x768	60 Hz	48.4 kHz	◎ 1024x768	○ 768x768		
	60 Hz	49.7 kHz	↑	↑		Work station (SGI)
	70.1 Hz	56.5 kHz	↑	↑		
	75 Hz (74.9 Hz)	60.0 kHz (60.2 kHz)	↑	↑		()内はApple Macintosh 19"
	85 Hz	68.7 kHz	↑	↑		
	100.6 Hz	80.5 kHz	↑	↑		I/O DATA
1280x768	119.4 Hz	95.5 kHz	↑	↑		
	56.2 Hz	45.1 kHz			△ 1024x768	
	59.8 Hz	48 kHz			↑	
1360x768	69.8 Hz	56 kHz			↑	
	60 Hz	47.7 kHz			△ 1024x768	I/O DATA
1376x768	59.9 Hz	48.3 kHz			△ 1024x768	I/O DATA
1280x800	59.8 Hz	49.7 kHz			△ 1024x768	CVT
1280x854	60 Hz	53.1 kHz			△ 1024x768	PC
1152x864	60 Hz	53.7 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	
	72 Hz	64.9 kHz		↑	↑	
	75 Hz	67.5 kHz		↑	↑	
1152x870	75.1 Hz	68.7 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	Apple Macintosh 21"
1152x900	66 Hz	61.8 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	Sun Microsystems LO
	76 Hz	71.7 kHz		↑	↑	Sun Microsystems HI

解像度 (ドット×ライン)	垂直周波数	水平周波数	表示画面サイズ(ドット×ライン)			備考
			DOT BY DOT	4:3	フル	
1440x900	59.9 Hz	55.9 kHz			△ 1024x768	Apple Macintosh 17"
1280x960	60 Hz	60.0 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	
	85 Hz	85.9 kHz		↑	↑	
1280x1024	60 Hz	64.0 kHz		△ 720x768	△ 1024x768	Work station (SGI)
	60 Hz	64.6 kHz		↑	↑	Work station (EWS4800)
	71.2 Hz	75.1 kHz		↑	↑	Work station (EWS4800)
	72 Hz	78.1 kHz		↑	↑	Work station (HP)
	75 Hz	80.0 kHz		↑	↑	
	76.1 Hz	81.1 kHz		↑	↑	Work station (SUN)
	85 Hz	91.1 kHz		↑	↑	
	100.1 Hz	108.5 kHz		↑	↑	I/O DATA
1400x1050	60 Hz	65.3 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	
	75 Hz	82.3 kHz		↑	↑	
	85 Hz	93.9 kHz		↑	↑	
1680x1050	60 Hz	65.3 kHz			△ 1024x768	
1600x1200	60 Hz	75.0 kHz		△ 768x768	△ 1024x768	
	65 Hz	81.3 kHz		↑	↑	
	70 Hz	87.5 kHz		↑	↑	
	75 Hz	93.8 kHz		↑	↑	
	85 Hz	106.3 kHz		↑	↑	
1920x1200	59.9 Hz	74.6 kHz			△ 1024x768	CVT
1920x1200RB	60 Hz	74.0 kHz			△ 1024x768	CVT

記号説明 ◎：最適な映像が得られます。「画面の調整」(位置、周波数、位相)が必要になる場合があります。
 ○：拡大映像のため、細かい情報が見にくくなります。
 △：簡易表示です。細かい情報は再生されません。

付録3

ピュアシネマ対応一覧表(INPUT1、INPUT5)

で表示されている画面は選べません。

垂直周波数 fv(Hz)	水平周波数 fh(kHz)	信号方式	ピュアシネマ		備考
			しない	する	
50	15.625	コンポーネント RGB	○ ○	○ ○	625i(575i)/SDTV
	28.13	コンポーネント RGB	○ ○	○ ○	1125i(1080i)/HDTV
	31.25	コンポーネント RGB			625p(575p)/SDTV
	37.50	コンポーネント RGB			750p(720p)/HDTV
	56.25	コンポーネント RGB			1125p(1080p)/HDTV
	62.50	コンポーネント RGB			1250p/HDTV

その他

垂直周波数 fv(Hz)	水平周波数 fh(kHz)	信号方式	ピュアシネマ		備 考
			しない	する	
60	15.734	コンポーネント RGB	○	○	525i(480i)/SDTV
	31.5	コンポーネント RGB	○		525p(480p)/SDTV
	33.75	コンポーネント RGB	○	○	1125i(1080i)/HDTV 1125i(1035i)/HDTV
	45.0	コンポーネント RGB	○		750p(720p)/HDTV
	67.5	コンポーネント RGB	○		1125p(1080p)/HDTV

ピュアシネマ対応一覧表(INPUT2)

で表示されている画面は選べません。

垂直周波数 fv(Hz)	水平周波数 fh(kHz)	信号方式	ピュアシネマ		備 考
			しない	する	
50	28.13	RGB	○	○	1125i(1080i)/HDTV
	31.25	RGB			625p(575p)/SDTV
	37.50	RGB			750p(720p)/HDTV
60	31.5	RGB	○		525p(480p)/SDTV
	33.75	RGB	○	○	1125i(1080i)/HDTV 1125i(1035i)/HDTV
	45.0	RGB	○		750p(720p)/HDTV

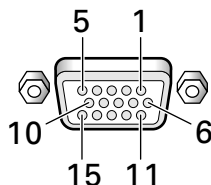
ピュアシネマ対応一覧表(INPUT3、INPUT4)

で表示されている画面は選べません。

垂直周波数 fv(Hz)	水平周波数 fh(kHz)	信号方式	ピュアシネマ		備 考
			しない	する	
50	15.625	コンポジット Sビデオ	○	○	625i(575i)/SDTV
60	15.734	コンポジット Sビデオ	○	○	525i(480i)/SDTV

付録4

INPUT 1 (ミニD-sub 15ピンコネクタ:メス)ピン配列



ピンNo.	入力側	出力側
1	R	←
2	G	←
3	B	←
4	NC(未接続)	←
5	GND	←
6	GND	←
7	GND	←
8	GND	←
9	DDC +5V	NC(未接続)
10	GND	←
11	NC(未接続)	←
12	DDC SDA	NC(未接続)
13	HDまたは H/V SYNC	←
14	VD	←
15	DDC SCL	NC(未接続)

用語解説

アスペクト比

テレビ画面の幅と高さをアスペクト比と呼びます。通常のテレビでは4:3、ワイドテレビやハイビジョンテレビでは16:9です。

S端子(S VIDEO端子)

映像信号を輝度信号と色信号に分け、別々に伝送する端子のことです。コンポジット信号での入出力よりも再現性が優れています。

S映像信号

映像信号は、色を制御する色信号と明暗を制御する輝度信号の2種類で構成されています。これらの信号は、通常のビデオ機器では1つに組み合わせて「コンポジット信号」として扱われますが、S映像信号ではそれぞれが分離しており、混成による信号の品質の低下がありません。

コンポーネント映像信号

Y.CbCr、Y.PbPr、Y.B-Y.R-Yなど、輝度信号と色差信号をそれぞれ単独の組み合わせで扱う映像信号の総称です。単に「色差信号」と呼ぶこともあります。

G ON SYNC

RGB信号のうち緑(G)信号に同期信号が組み合わさった形の映像信号です。

VGA

「Video Graphics Array」の略称です。通常は640×480の解像度を指します。

WVGA

「Wide Video Graphics Array」の略称です。通常は848×480の解像度を指します。

XGA

「eXtended Graphics Array」の略称です。通常は1024×768の解像度を指します。

WXGA

「Wide eXtend Graphics Array」の略称です。通常は1280×768の解像度を指します。

SXGA

「Super eXtend Graphics Array」の略称です。通常は1280×1024の解像度を指します。

SXGA+

「Super eXtend Graphics Array Plus」の略称です。通常は1400×1050の解像度を指します。

DVI

「Digital Visual Interface」の略称です。DDWG (Digital Display Working Group)が提唱したデジタルディスプレイ用のインターフェイス規格です。

HDCP

「High-bandwidth Digital Content Protection」の略称です。HDCPは、Intel社によってコンテンツ保護を目的に開発されたデジタル画像信号の暗号化方式です。市販のAV機器(DVDプレーヤーなど)に搭載されたHDCP対応のDVI出力端子からの出力信号は、コンテンツ保護のためHDCP方式で暗号化されています。

本機では、画面表示にNECのフォント「Font Avenue」を使用しています。

Font AvenueはNECの登録商標です。

Power ManagementはSun Microsystems Inc.の商標です。

TMD5はSilicon Image Inc.の商標です。

AppleおよびMacintoshは、Apple Computer Inc.の商標です。

Microsoftは、Microsoft Corporationの商標です。

VGAおよびXGAはInternational Business Machines Corporationの登録商標です。

VESAおよびDDCはVideo Electronics Standards Associationの商標です。

保証とアフターサービスについて

保証書(別に添付してあります)について

保証書は、必ず「取扱店名・購入日」などの記入を確かめ取扱店から受け取っていただき、内容をよくご確認のうえ、大切に保管してください。

保証期間と保証内容について

- **保証期間について**
保証期間は、取扱説明書の注意に従った使用で、ご購入日より1年間です。詳細は保証書をご覧ください。
- **次のような場合には保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、性能、動作の保証をいたしません。また、故障した場合の修理についてもお受けいたしかねます。**
本機を改造して使用した場合、不正使用や使用上の誤りの場合または他社製品や純正以外の付属品と組み合わせで使用したときに、動作異常などの原因が本機以外にあった場合。
- **故障、故障の修理その他にともなう営業上の機会損失(逸失利益)は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず補償いたしかねますのでご了承ください。**

補修用性能部品の保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打切後8年間保有しています。

修理を依頼されるとき

もう一度、取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認のうえ、なお異常のあるときには、必ず電源プラグを抜いてから、次の要領で修理を依頼してください。

お願い

故障内容によっては、製品全体を取り外すことが必要になります。その場合には、設置業者に依頼しなければサービスを行えない場合がありますのであらかじめご了承ください。

● 保証期間中は

万一、故障が生じたときは、保証書に記載されている当社無料修理規定に基づき修理いたします。アフターサービス連絡先または本機の取扱店にご相談ください。保証書の規定に従って修理いたします。

連絡していただきたい内容

- ご住所・お名前・お電話番号
- 製品名・製品型番・ご購入日
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- 訪問ご希望日
- 訪問先までの道順と目標(建物、公園など)

● 保証期間が過ぎているときは

アフターサービス連絡先または本機の取扱店にご相談ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理いたします。

アフターサービス連絡先

TEL _____

FAX _____

管理会社名 _____

担当者名 _____

所在地 _____

休日/夜間 PM _____ ~ AM _____

TEL _____

AFTER-SALES SERVICE FOR PIONEER PRODUCTS

Please contact the dealer or distributor from where you purchased the product for its after-sales service (including warranty conditions) or any other information. In case the necessary information is not available, please contact the Pioneer's subsidiaries (regional service headquarters) listed below:

PLEASE DO NOT SHIP YOUR PRODUCT TO THE COMPANIES at the addresses listed below for repair without advance contact, for these companies are not repair locations.

AMERICA

PIONEER ELECTRONICS (USA) INC.
Customer Support Division
PO BOX 1760 Long Beach, Ca. 90801-1760, U.S.A
Tel: 1-800-421-1625

EUROPE

PIONEER EUROPE NV
European Service Division
Haven 1087, Keetberglaan 1, 9120 Melsele, Belgium
Tel: 32-(0)3-570-0511

ASEAN

PIONEER ELECTRONICS ASIACENTRE, PTE.LTD.
Technical Support Department, Service Division
253, Alexandra Road, #04-01, Singapore 159936
Tel: 65-6472-1111

OCEANIA

PIONEER ELECTRONICS AUSTRALIA PTY.LTD.
Pioneer Service&Spares
2211 Princess HWY, Mulgrave VIC3170, Australia
Tel: 61-(0)3 9586 6380
Tel: 1-800-988-268

MIDDLE EAST

PIONEER GULF FZE
Service Division
Lob 11-017, P.O.Box 61226 Jebel Ali, Dubai, U.A.E.
Tel: 971-4-8815756

JAPAN and Others

PIONEER SERVICE NETWORK Co.
BS Service Division
4-15-5, Ohmori-nishi Otaku Tokyo, 143-8564
Tel:81-(0)3-3763-3129

JIS C 61000-3-2適合品

この取扱説明書は再生紙を使用しています。

Printed on recycled paper.

Imprimé sur papier recyclé.

Gedruckt auf Recyclingpapier.

Stampato su carta riciclata.

Gedruckt op recycled papier.

Impreso en papel reciclado.

使用再生紙印刷。

Published by Pioneer Corporation.
Copyright © 2006 Pioneer Corporation.
All rights reserved.

Publication de Pioneer Corporation.
© 2006 Pioneer Corporation.
Tous droits de reproduction et de traduction réservés.

©2006 パイオニア株式会社 禁無断転載

パイオニア株式会社

☎153-8654 東京都目黒区目黒1丁目4番1号

PIONEER CORPORATION 4-1, Meguro 1-Chome, Meguro-ku, Tokyo 153-8654, Japan

PIONEER ELECTRONICS (USA) INC. P.O.BOX 1540, Long Beach, California 90801-1540, U.S.A., TEL: 1-310-952-2111

PIONEER ELECTRONICS OF CANADA, INC. 300 Allstate Parkway, Markham, Ontario L3R 0P2, Canada TEL: 1-905-479-4411

PIONEER EUROPE NV MULTIMEDIA DIVISION Pioneer House Hollybush Hill, Stoke Poges, Slough SL2 4QP, U.K., TEL: 44-1753-789-789

PIONEER ELECTRONICS AUSTRALIA PTY.LTD. 178-184 Boundary Road, Braeside, Victoria 3195, Australia, TEL: 61-39-586-6300

PIONEER ELECTRONICS ASIACENTRE PTE. LTD. 253 Alexandra Road #04-01, Singapore 159936, TEL: 65-6472-1111

PIONEER HIGH FIDELITY TAIWAN CO., LTD. 13FL., No44 Chung Shan North Road, Sec.2. Taipei, Taiwan, TEL: 886-2-2521-3588

PIONEER (HK) LIMITED Suite 901-906, 9th Floor World Commerce Centre, Harbour City 11 Canton Road, Tsim Sha Tsui Kowloon, Hong Kong
TEL: 852-2848-6488

PIONEER GULF FZE Lob 11-017, Jebel Ali Free Zone P.O. BOX 61226, Jebel Ali, Dubai TEL: 971- 4-8815756